

様式第3号(第4条関係)

会 議 録

- I 会議の名称 南信州まつかわ観光局(仮称)設立検討委員会[第9回]
- II 開催日時 平成29年11月30日(木) 16:00~18:10
- III 開催場所 松川町役場2階大会議室
- IV 出席者氏名 南信州まつかわ観光局(仮称)設立検討会委員  
(欠席:荻原正義委員、深津徹町長、大原昭彦委員、大場敏丈委員、宮下彰委員、佐藤清委員、佐々木康子委員、金山秀和委員)  
高砂樹史観光交流地域づくりアドバイザー  
田中学産業観光課長、片桐雅彦観光局設立準備室長、  
北沢秀公清流苑総支配人、宮島公香商工観光係長  
柳原猛地域おこし協力隊員、間瀬紋子地域おこし協力隊員、  
小林公昭地域おこし協力隊員  
田辺哲哉主査
- V 議題 別紙参照  
(公開非公開の別)
- VI 非公開の理由 ー
- VII 傍聴人の数 0人
- VIII 会議資料の名称 別紙参照
- IX 審議の概要 下記のとおり

1. 開会 [片桐雅彦観光局設立準備室長]
2. 挨拶 [鋤柄富男委員長、吉沢澄久副町長]
3. 協議事項  
(1)地域ブランド(誇りに思うもの、大切なもの)に関する話し合い

①100年後に残したい地域ブランドを考える分散会

－4グループに分かれ、100年後に残したい地域ブランド(誇りに思うもの、大切なもの)について話し合いを行い、全体で共有するためにグループ発表を行った。

=休憩(10分)=

(2)南信州まつかわ観光局(仮称)について

①中期経営計画(案)について

②定款(素案)について

－片桐室長から説明

(3)「松川青年の家」活用に関する方針(案)について

①ニューアル構想(案)について … 配布

－小林隊員から説明

(質疑応答)

須甲委員)感想・意見。現在の場には、若者・余所者はいるが、馬鹿者がいない。書類としてはよくまとまっていると思うが、これをいかに具体化するかというアイデアが必要になるかと思う。来年度くだもの観光協会としてこういった会議に関わる場合は青年部の若者を参加させるつもりである。

大島委員)定款はどこで確定するか？

片桐室長)設立検討委員会で検討してまとめる。

大島委員)町だけでやってしまっているのか？設立検討委員会とは別に設立準備会が必要になるのではないか？検討いただきたい。常勤の理事がどうなるかなどもそろそろ決めなければ行けない。組織の立ち上げ方が気になっている。

片桐室長)組織の立ち上げ方については次回の幹事会で議論させていただきたい。

(4)その他

・次回幹事会の日程→12月13日か15日の午後を予定(改めて通知)

・次回検討委員会の日程→12月19日(木)16:00～18:00 予定

4. 閉会 [黒澤副委員長]